

闇バイトによる強盗の実行犯は、指示役にとって使い捨ての存在です。

深夜に2件の犯行に及ぶこともあり
ます。今年9、10月に発生した強盗は、勝手口ドアの強化ガラスをハンマー等で割って

複数人で侵入し、住人の手

足を縛ったり、殴ったりするなどの暴行を加え、現金等を奪う手口でした。被害に遭わないためには、日頃から近隣の方と話し合い、不審者や不審車両を見かけた時、大きな

闇バイト強盗から身を守る

音や悲鳴が聞こえた時などは、すぐに110番通報しましょう。また、強化ガラスは、割るのに時間を要し、大きな音もするため、犯人にリスクがあります。面格子や防犯カメラの設

置に加え、センサーライトや警報ブザーの設置も有効です。警報ブザーは深夜に鳴り響くので、犯人も逃げざるを得なくなりません。自分を含め周りの人の身も守りましょう。

防犯一口メモ